



奈良県感染症情報

令和6年 第26週(6月24日～6月30日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

**手足口病
警報発令中!**

今週の概要

- 小児科外来情報

❖ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ❖

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	手足口病	10.18	(9.38)	↗	↑	↗	↓
2	感染性胃腸炎	4.50	(4.38)	→	→	↘	→
3	新型コロナウイルス感染症	4.13	(4.02)	→	↗	↗	↘
4	A群溶連菌咽頭炎	3.35	(2.97)	→	↘	→	↘
5	RSウイルス感染症	0.94	(0.82)	↘	→	↘	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

❖ 県内概況 ❖

手足口病の定点当たり報告数は10.18で前週の9.38からさらに増加し、警報発令中です。奈良県北部及び中部を中心に流行が見られています。感染経路である接触感染及び糞口感染を防止するため、おむつを交換するときには排泄物を適切に処理し、しっかりと手を洗いましょう。また、口の中の水疱性発疹により、乳幼児は水を飲むことを嫌がることもあります。水分補給にも注意しましょう。

A群溶連菌咽頭炎の定点当たり報告数は3.35で、前週の2.97から増加しています。特に中和保健所管内西部地域においては10.33と高くなっています。いずれの年齢でも起こる疾患ですが、学童期の小児に最も多く見られ、家庭や学校での集団での感染も多くなります。患者との濃厚接触を避け、うがいや手洗いなどの感染予防対策を心がけましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

溶連菌感染症と手足口病は減少してきた。

アデノウイルス咽頭炎、ヘルパンギーナが見られるようになった。COVID-19 陽性例はなかった。

感染性胃腸炎は持続している。

マイコプラズマ陽性例もあるが、原因が究明できていない気管支炎が学童を中心に見られる。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

COVID-19 陽性例は成人でまだ見られたが小児では見られなかった。インフルエンザはなかった。

A群溶血性連鎖球菌が流行中、成人例もあり無熱、咽頭痛程度が多い。

水痘も増加。生後6か月の帯状疱疹例があった。水痘歴なし、妊娠中母体水痘歴なし。

手足口病も流行中。今期の流行は口内炎なく発疹が多く特徴的な印象。中枢神経症状等の重症例はなかった。

感染性腸炎も多い。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

手足口病の流行は続いているが、やや減少してきた。ヘルパンギーナの流行も続いているが横ばい。

嘔吐中心のウイルス性胃腸炎がさらに増加している。

溶連菌感染症も多い。抗生剤投与での熱遷延例では、アデノウイルスやマイコプラズマ合併例がみられた。

パラインフルエンザ、ライノウイルスが散見。咳嗽遷延例より百日咳陽性もみられた。

COVID-19 は少数散発している。

◆ 定点把握感染症報告状況 ◆

令和 6 年 第 26 週 6 月 24 日 ~ 6 月 30 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
インフルエンザ	7 (0.13)	5 (0.36)				1 (0.10)	1 (0.20)	
新型コロナウイルス感染症	223 (4.13)	45 (3.21)	44 (3.14)	50 (4.55)	66 (6.60)	18 (3.60)		
小児科定点数	34	9	9	7	6	3		
RSウイルス感染症	32 (0.94)	13 (1.44)	5 (0.56)	10 (1.43)	4 (0.67)			
咽頭結膜熱	23 (0.68)	5 (0.56)	5 (0.56)	4 (0.57)	8 (1.33)	1 (0.33)		
A群溶連菌咽頭炎	114 (3.35)	18 (2.00)	15 (1.67)	16 (2.29)	62 (10.33)	3 (1.00)		
感染性胃腸炎	153 (4.50)	40 (4.44)	44 (4.89)	21 (3.00)	38 (6.33)	10 (3.33)		
水痘	5 (0.15)	1 (0.11)	2 (0.22)	1 (0.14)		1 (0.33)		
手足口病	346 (10.18)	73 (8.11)	99 (11.00)	77 (11.00)	91 (15.17)	6 (2.00)		
伝染性紅斑								
突発性発しん	10 (0.29)	2 (0.22)	4 (0.44)	3 (0.43)	1 (0.17)			
ヘルパンギーナ	20 (0.59)	4 (0.44)	5 (0.56)	2 (0.29)	7 (1.17)	2 (0.67)		
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0		
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	9 (0.90)	8 (2.67)		1 (0.50)				
基幹定点数	6	7	2	7	7	7		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	2 (0.33)						2 (2.00)	
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

◆ 全数把握感染症報告状況 ◆ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市2、郡山1、吉野2)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(奈良市1)
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1件(中和1) 梅毒2件(中和2)

◆ 入院基幹定点報告状況 ◆

インフルエンザ	1	新型コロナウイルス感染症	31
---------	---	--------------	----

❖ 第26週のトピックス ❖

IASR 45(6),2024【特集】新型コロナウイルス感染症(COVID-19)2024年4月現在
(国立感染症研究所HP)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2547-idsc/iasr-topic/12721-532t.html>

※25週の報告遅れ医療機関を追加して集計しています。
※26週は休診により未報告の医療機関があったため、定点数を減少して集計しています。

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			2			2		1		1										1	6	6315
	女																					1	5454
新型コロナウイルス感染症	男	1		3			1	1		1	1	1	8	14	12	13	12	21	7	13	7	116	4084
	女	2	2	4					1				3	15	11	10	20	17	10	9	3	107	4685
RSウイルス感染症	男	1	2	6	7	1	1	1														19	763
	女	4	2	3	3	1																13	729
咽頭結膜熱	男			3	4	2		1														11	353
	女		1	1	3	3	3	2						1	1							12	299
A群溶連菌咽頭炎	男			3	5	5	6	12	11	7	4	5	9									67	1429
	女			2	6	6	9	8	5	6	4	2	4		1							47	1129
感染性胃腸炎	男		5	10	6	7	9	14	7	4	4	7	4	2	3							82	2566
	女	1	5	10	10	3	7	5	7	3	6	4	4	1	5							71	2210
水痘	男			1									1									2	42
	女											2	1									3	32
手足口病	男	1	13	51	40	25	29	11	4	1	2	1										178	1200
	女	3	15	57	38	19	13	11	6	1	1	3			1							168	1020
伝染性紅斑	男																						1
	女																						1
突発性発しん	男		2	2				1														5	115
	女			3	1	1																5	110
ヘルパンギーナ	男		1	4	3		1	2					1	1								11	61
	女			3			1	1		1												9	68
流行性耳下腺炎	男																						11
	女																						7
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						1
流行性角結膜炎	男				1			1											1			3	84
	女						2								1	2			1			6	90
細菌性髄膜炎	男																						1
	女																						3
無菌性髄膜炎	男																						
	女																						
マイコプラズマ肺炎	男					1																1	8
	女			1																		1	3
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

